



# 秋田県老連

2024

VOL. 197

令和6年3月31日発行

発行所

公益財団法人 秋田県老人クラブ連合会

秋田市旭北栄町1番5号

TEL 018 (864) 2723

FAX 018 (864) 2724

E-mail

akirouku@akitakenrouren.jp

発行人

見玉長榮 購読料/年間100円

メインテーマ

のばそう! 健康寿命、担おう! 地域づくりを

- 令和6年度県老連事業計画 —— 2
- 第27回老人クラブ文化祭 —— 4
- 第31期老連大学校卒業式 —— 6
- 第32期生老連大学校募集、市町村老連リーダー・女性リーダー研修会 —— 7
- 一円ポスト募金、能登半島地震災害救援抛金 —— 8



▲三種町（八竜支部）

## 第27回老人クラブ文化祭

— 35団体・673名が発表 —

令和6年度

# 秋田県老人クラブ連合会事業計画

メインテーマ

## 「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」

《健康寿命》

○健康寿命を伸ばし、自立した生活、生きがいある生活の実現を目指します。

《地域づくり》

○仲間や地域の高齢者とともに継続的な健康活動に取り組みます。  
○他世代や関係団体と連携し、安全・安心の住みよい地域づくりを目指します。  
○元気高齢者の知識・経験・活力を生かす場づくり・機会づくりを広げます。

### 事業実施計画

#### 公益目的事業

#### 1. 高齢者福祉の増進に寄与するための事業

(1)健康づくり・介護予防活動の推進事業

①ふれあい交流スポーツ大会の開催

ア. 第30回高齢者ペタンク親睦交流大会

・ 期日 6月12日(水)

イ. 第37回高齢者8人制バレーボール親睦交流大会

・ 期日 9月3日(火)

②いきいきクラブ体操の普及・啓発

(2)友愛活動の推進事業

①友愛訪問活動強化支援事業

ア. 地域支え合い活動リーダー研修会の開催(県内3カ所)

新イ. ゲートキーパー養成研修会(仮称)の開催

ウ. 市町村老連への指導員等の派遣、指導

ウ. 第6回高齢者ゴルフウインドゴルフ親睦交流大会

・ 期日 9月26日(木)

・ 会場 秋田太田奥羽グラウンドゴルフ場

② 高齢者の健康づくり・生活支援セミナーへの参加

③ 転居高齢者をあたたかく迎える運動の推進

(3) 生きがいづくり、社会貢献活動事業

① 女性委員会設立30周年記念第28回老人クラブ文化祭

・ 期日 11月28日(木)

・ 会場 秋田芸術劇場  
「ミルハス」大ホール

② 「一円ポスト募金」運動の推進

③ 第40回「敬老感謝一斉奉仕の日」活動の推進

④ 「認知症サポーター会員一人キヤラバン」運動の展開

⑤ 「地域(子ども)見守りパトロール活動」の推進

⑥ 孤独死防止、自殺予防・高齢者虐待等の学習・実践の推進

⑦ 防犯・安全対策、交通安全等の推進

(4) 老人クラブ活動の普及事業

① 老人クラブリーダーの育成

ア. 第32期秋田県老連大学校の開催

イ. 老人クラブリーダーの研修(県段階)

・ 単位クラブリーダー・若手リーダー研修会(県内3カ所)

・ 市町村老連女性リーダー研修会

(東北・全国段階)  
・ 東北ブロック老人クラブリーダー研修会

(秋田県鹿角市)  
・ 第53回全国老人クラブ大会

(神奈川県横浜浜市)  
② 第61回秋田県老人クラブ大会の開催

・ 期日 10月23日(水)

・ 会場 秋田芸術劇場  
「ミルハス」大ホール

③ 広報活動の推進

ア. 機関誌「秋田県老連」(年2回)の発行

イ. 「老人クラブ関係資料集」令和6年度版の発行

ウ. 老人クラブ活動事例の広報

エ. 若手委員会による高齢者情報誌(年数回)の発行

④ 関係機関・団体との連携及び県民運動への参加協力の推進

(5) 組織活動強化に向けた取り組みの推進

① 会員増強への取り組み並びに解散クラブ防止の強化及び新設クラブの推進

ア. 優良事例の収集、情報の提供

イ. 老人クラブの意義や有用性への理解を深める取り組みの推進

- ウ. 健康づくりや生きがいづくり、友愛活動など具体の活動を通じた加入促進
- エ. クラブ解散防止に向けた取り組みの強化
- オ. 自治会、町内会と連携、協力しながら新しいクラブの創設を進める
- ② 女性会員の活動と男女共同参画の推進
  - ア. 女性常任委員会の開催
  - イ. 女性委員会総会の開催
  - ウ. 老人クラブ文化祭の企画・運営
  - エ. 老人クラブ活動における男女共同参画の推進
- ③ 若手委員会の活動と加入促進運動の展開
  - ア. 若手常任委員会の開催
  - イ. グラウンドゴルフ大会の企画・運営
  - ウ. 市町村老連における若手高齢者の組織化の促進
  - エ. 高齢者情報誌の発行
  - ④ 姉妹提携老人クラブとの交流並びに県内外の老人クラブ交流への支援
  - ⑤ 指導図書・活動日誌・会計簿・老人クラブ手帳の普及拡大



**収 益 事 業**

1. 会員着用運動事業

- (1) 老人クラブ会員章の普及、啓発研修会、会議等を通じ、会員章の周知、普及に取り組む。

**その他の事業（相互扶助等事業）**

1. 老人クラブの運営等に関する事業

- (1) 老人クラブ保険の加入促進
- (2) 制度・施策、老人福祉予算への対応
- (3) 全国、北海道・東北ブロックとの連携

**法人の目的を達するための事業**

1. 法人の運営及び法人事務の遂行

- (1) 法人の運営
  - ・理事・評議員会、監事会、正副会長会議、市町村老連会長会議、市町村老連事務担当者会議の開催
- (2) 公益法人事務の遂行
  - ① 法人運営事務の遂行
  - ② 財務の管理、経理事務の遂行
  - ③ 慶弔事業の実施
  - ④ ホームページの運営
  - ⑤ 表彰・感謝
- (3) 表彰・感謝
  - ① 老人クラブ育成功労者、優良老人クラブ、老人クラブ育成従事者の表彰
- ② 「活動賞」(5部門)の実施

**令和6年度主要事業の日程**

4	25	(木)	監事会
5	9	(木)	理事会
6	24	(金)	評議員会
7	12	(水)	市町村老連事務担当者会議
8	4	(火)	第30回ペタンク親睦大会(潟上市長沼球技場)
9	19	(水)	若手常任委員会
10	11	(木)	第32期秋田県老連大学校入学式
11	4	(木)	東北ブロックリーダー研修会(秋田県鹿角市)
12	12	(水)	女性常任委員会
13	23	(火)	単位クラブリーダー・若手リーダー研修会(県北・三種町)
14	6	(火)	単位クラブリーダー・若手リーダー研修会(中央・秋田市)
15	7	(水)	単位クラブリーダー・若手リーダー研修会(県南・大仙市)
16	8	(木)	一円ポスト募金運用委員会・活動賞審査会・正副会長会議
17	21	(水)	第37回全県8人制バレーボール親睦交流大会(秋田市立体育館)
18	3	(火)	「老人の日」
19	15	(日)	「老人週間」「敬老感謝一斉奉仕の日」
20	21	(土)	第6回高齢者グラウンドゴルフ親睦交流大会(大仙市)
21	26	(木)	第61回秋田県老人クラブ大会(あきた芸術劇場ミルハス)
22	10	(水)	地域支え合い活動リーダー研修会(県南・仙北市)
23	12	(火)	地域支え合い活動リーダー研修会(中央・男鹿市)
24	13	(水)	地域支え合い活動リーダー研修会(県北・小坂町)
25	14	(木)	第53回全国老人クラブ大会(神奈川県横浜市)
26	20	(水)	第28回老人クラブ文化祭(あきた芸術劇場ミルハス)
27	21	(木)	老連大学校卒業式
28	18	(水)	中間監査
29	13	(木)	市町村老連会長会議
30	30	(木)	市町村老連女性リーダー研修会・女性委員会総会
31	27	(木)	理事会
32	6	(金)	評議員会
33	7	(金)	

注：( )で記載していない会議・研修会の会場は、県社会福祉会館です。

# 第二十七回老人クラブ文化祭

## 十九市町村から三十五団体、 六七三名が発表

去る十二月七日(木)、あきた芸術劇場ミルハス大ホールにおいて、第二十七回老人クラブ文化祭が開催されました。

この文化祭は、高齢者の生きがいや健康づくりの一環として行われている芸能を中心に、日頃の成果を発表し、活動レベルの向上とクラブ・会員の交流を促進することを目的に開催しています。

前回から会場をミルハスの大ホールに移し、当日は、十九市町村から、三十五団体、六七三名の皆さんが、踊りやダンス、コーラスや寸劇など、大きな舞台で日頃の練習の成果を発表され、また一般の観覧者も四七五名と、それぞれ楽しんでいただきました。

参加された皆様、ご苦労様でした。なお、今回残念ながら発表できなかったところは、六年度も「ミルハス大ホール」で十一月二十八日に開催いたしますので、ぜひ多くの方々が参加、または観覧いただきますことを願っております。

### 【参加状況】

発表団体	発表者	一般観覧者	合計
35	673名	475名	1,148名



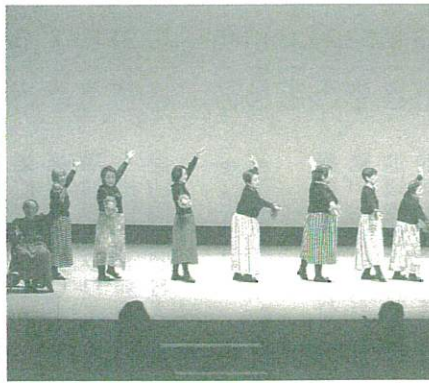
▲男鹿市協本地区老連



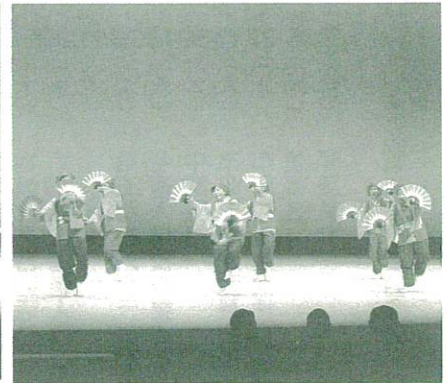
▲司会 高橋範夫若手委員長



▲北秋田市鷹巣支部



▲大仙市中仙地域老連「コスモス会」



▲仙北市マロンズの会



▲大仙市西仙北地域老連「悠悠クラブ」



▲由利本荘市鳥海栄寿会



▲横手市れんげ草



▲東成瀬村成瀬そよ風コーラス



▲美郷町ゴールデンバンバーズ



▲大館市田代支部



▲北秋田市森吉支部女性委員会



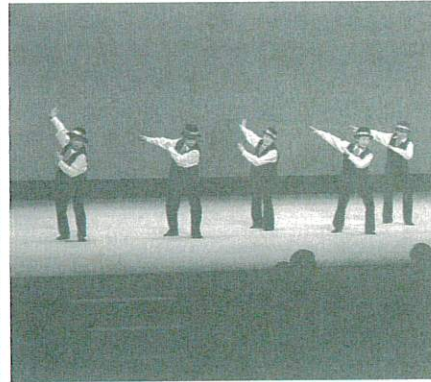
▲鹿角市花輪地区老ク女性委員会



▲八郎湯老連



▲大仙市太田地域老連女性委員会有志



▲由利本荘市本荘地区会女性部



▲大仙市南外地域老連



▲五城目町老連女性部



▲井川町老連女性部



▲潟上市飯田川支部老人クラブ

### 第31期卒業生(21名)

湊谷 清(横手市)	工藤恵利子(三種町)
速水 正(由利本荘市)	館岡 隆(五城目町)
三浦 善信(由利本荘市)	佐々木順吉(美郷町)
眞坂 悦子(由利本荘市)	石井 文義(五城目町)
鈴木 仁美(由利本荘市)	鎌田千鶴子(潟上市)
米谷夕起子(潟上市)	藤田 永吉(湯沢市)
淡路 睦子(潟上市)	牛口 道子(大潟村)
田仲千鶴子(潟上市)	桜田 俊市(大潟村)
藤井 マリ(大仙市)	齊藤ミツ子(大潟村)
佐藤 頼秋(北秋田市)	富樫 春吉(大潟村)
永井 勝彦(にかほ市)	

去る十二月二十一日、県社会福祉会館において第三十一期秋田県老連大学卒業式が行われました。老人クラブにおける今後のリーダー養成を目的に平成五年度から開校した本大学は、令和五年度三十一期生二十一名(男十一名、女十名)が卒業し、これまでの卒業生は一、二、三三名となりました。卒業式では、卒業証書が授与され

**第三十一期秋田県老連大学**  
**卒業生総数一、二、三三名**  
**一、二、三三名が卒業**



▲卒業証書授与(横手市 湊谷氏)

たほか、十回の講座のうち、欠席せずに通学された十二名には皆勤賞が、七割以上の出席者九名には精勤賞が授与されました。その後、学長式辞、伊藤幸喜県長寿社会課長から来賓祝辞をいただき、卒業生を代表し、北秋田市の佐藤頼秋学生委員長から卒業生代表挨拶があり、最後に蛍の光を合唱し終了いたしました。



▲伊藤県長寿社会課長祝辞



▲児玉学長式辞



▲精勤賞授与(三種町 工藤氏)



▲学生委員の皆さん



▲卒業記念パーティー



▲卒業生挨拶(佐藤学生委員長)

第32期生

# 秋田県老連大学校

# 募 集

平成五年度から実施している県老連大学校は、令和六年度においても、引き続き県からの補助金を活用して開校することとなりました。

例年同様、市町村老連における健康づくりリーダー養成も兼ねた講座内容として、年十回の講義日を設置実施いたします。

つきましては、以下のとおり募集をいたしますが、入学市町村が偏っている傾向が見受けられるとともに、入学者が年々減少しています。

特に、単位老人クラブの解散や休会が増加しており、主要要因の一つにリーダーのなり手不足が挙げられます。

最終的には、市町村や単位クラブにおける人的資源となりますので、積極的にこの大学を活用いただき、後継リーダー養成の場として多数入学されますようお願いしております。

### ▼開校場所

秋田市 秋田県社会福祉会館

### ▼修業年限

七月～十二月  
(月約二回・延べ十日間)

●入学式 七月四日(木)

●卒業式 十二月十八日(水)

▼履修単位 三十単位 (一単位六十分)

▼入学募集定員 四十名

▼入学資格

①原則七十五歳未満の者

七十五歳以上であっても意欲ある方の入学は認めます。

②原則として市町村老連から推薦された者

③卒業後、市町村老連における健康づくりリーダーとして活動が期待できる者

### ▼講義内容

講義・実技・グループ討議等

①学費年額3千円

②教材費等必要な場合は、自己負担とする。

③その他交通費・食費等個人的経費は自己負担とする。

### ▼入学申し込み

市町村老連もしくは、本会までお問い合わせ下さい。

## 市町村老連リーダー！

## 女性リーダー研修会

## 三三五名が参加

去る二月十八日、秋田県社会福祉会館を会場に「市町村老連リーダー・女性リーダー研修会」を開催いたしました。

予定では、十二月に市町村老連リーダー研修会を行うことによりおりましたが、諸般の事情により開催出来なかったため、女性リーダー研修会と合同で開催いたしました。

した。

当日は、二十二市町村から三三五名(男性八十五名、女性一五〇名)名の参加となりました。

研修内容は、上記の通りですが女性・若手委員会からの説明、事例発表、そして全国老人クラブ連合会正立事務局長からは、老人クラブ組織の発展に向けて、老人クラブの現況など、大変貴重なお話をいただきました。

### 内 容

#### 1. 基調説明

- ①「老人クラブにおける女性の役割について」  
秋田県老連女性委員長 松岡 時子
- ②「若手高齢者の加入促進と若手委員会の役割について」  
秋田県老連若手委員長 高橋 範夫

- 2. 事例発表 ①「私達の老人クラブ活動」  
由利本荘市直根栄寿会会長 柴田 恭一 氏
- ②「地域と共に進めるクラブ活動」  
仙北市 栄寿会老人クラブ事務局 齋藤 栄子 氏

- 3. 講 義 「老人クラブ組織の発展に向けて」  
一 持続可能なクラブづくり  
全国老人クラブ連合会理事・事務局長 正立 斉 氏



▲全老連正立事務局長

# 一円ポスト募金一覧

令和6年3月31日現在

市町村 老連名	金額(円)	市町村 老連名	金額(円)
横 手 市	47,524	小 坂 町	32,234
大 館 市	50,000	上小阿仁村	13,708
男 鹿 市	35,688	藤 里 町	36,492
湯 沢 市	50,755	三 種 町	23,273
鹿 角 市	49,000	八 峰 町	46,312
由利本荘市	291,667	八 郎 潟 町	19,701
潟 上 市	65,000	井 川 町	19,393
大 仙 市	342,195	大 潟 村	37,146
北 秋 田 市	18,585	羽 後 町	32,594
に か ほ 市	11,779	東 成 瀬 村	16,268
仙 北 市	33,590	合 計	1,272,904

明治百年（昭和四十三年）を記念して発足した「一円ポスト募金」運動は、令和五年度左表のとおり、一、二七二、九〇四円が寄せられました。今年度も多くのご協力をいただきました。取りまとめいただいた市町村、地区、単位老人クラブの皆様は、紙面をお借りし、心より感謝と御礼を申し上げます。

なお、令和五年度の贈呈先は、前回会報にてご報告したとおりです。今後も皆様からの温かい善意を有効かつ適正に活用して参りたいと考えておりますので、引き続きのご支援をいただくとともに、一円ポスト募金運動に関するご意見・ご要望等がございましたら気軽にお問い合わせ下さい。



## 能登半島地震災害救援拠金にご協力を

このたびの地震災害に対し、全国老人クラブ連合会は、全国の老人クラブに呼びかけ、救援拠金に取り組むこととなりました。本会もこの趣旨に賛同し、各市町村老連へ協力依頼を通知したところです。実施要項は以下の通りです。多くの皆様のご協力をお願いいたします。なお、取りまとめは、各市町村老連が行っております。

### 令和6年能登半島地震災害救援拠金 実施要項（抜粋）

全国老人クラブ連合会

#### 1. 趣 旨

令和6年1月1日16時06分頃、石川県の能登半島で最大で震度7の激しい揺れを観測した地震活動は、能登地方やその周辺を震源として余震が続いており、建物崩壊や津波の被害、地盤の隆起やがけ崩れによる道路等の寸断などと激甚な被害をもたらしております。

被災された方々は、電気・ガス、水道も止まるなど寒さのなかで厳しい避難生活にあります。

このような緊急事態に対し、全国老人クラブ連合会は、全国の8万5千の老人クラブに協力を呼びかけ、高齢者の友愛の心として、被災地のすべての高齢者への励ましと老人クラブ等への救援・支援を行うための「令和6年能登半島地震災害救援拠金」を全国的に展開することとなりました。

つきましては、都道府県・指定都市、市区町村老人クラブ連合会、単位老人クラブにおかれましては、本救援拠金の趣旨と実施にご理解と協力を賜りますようお願い申し上げます。

#### 2. 救援の対象

令和6年能登半島地震において被災した石川県、富山県、新潟県、福井県の災害救助法が適用された地域

#### 3. 救援拠金の使途

被災した県老連及び指定都市老連において、次のとおり充当する。

- (1)老人クラブ及び老人クラブ連合会の救援等
  - ・被災地の高齢者の孤立・孤独防止や、フレイル予防活動の支援
  - ・被災地の老人クラブの活動の支援
  - ・被災地の老人クラブ連合会事務局運営にかかる支援
  - ・被災市区町村老人クラブ連合会の支援
- (2)被災地域の救援等
  - ・被災地域の復旧・復興
  - ・県や市町村（行政等）の行う災害支援事業
  - ・被災地支援団体等の活動支援

#### 4. 救援拠金の実施期間及び取りまとめ

- (1)実施期間 第1次取りまとめ期日 令和6年4月23日（火）〈県老連取りまとめ期日〉
- 第2次取りまとめ期日 令和6年8月23日（金）〈県老連取りまとめ期日〉